

令和4年度枚方市立図書館の運営状況について（枚方市立図書館第4次グランドビジョン進捗状況表）

資料2-1

【運営方針①】生涯の学びを支え、人と人との交流を創出する図書館

施策の方向性		進捗状況	
		令和3年度	令和4年度
(1) 魅力ある蔵書の充実	生涯にわたり必要な情報を取得するために幅広い年代や、地域の特性、様々な利用目的の人々のニーズを把握し、蔵書計画に基づいたバランスのとれた蔵書を構築します。	窓口やリクエスト制度などで人々のニーズを把握しつつ、蔵書計画に基づき資料の収集に務めた。	窓口やリクエスト制度などで人々のニーズを把握しつつ、蔵書計画に基づき資料の収集を継続。令和4年度は、買い替えや情報の更新など蔵書メンテナンスにも重点を置いた。
(2) 様々な形態の資料の整備と新たな生活様式にも対応した環境整備	情報端末の普及に伴い、インターネット社会に対応した情報提供のニーズが拡大していることから、電子書籍の導入やWi-Fi環境の整備などICTを活用し、コロナ禍後の新たな生活様式に対応した資料やサービスの提供をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ■ひらかた電子図書館サービス 令和3年7月からサービス開始 タイトル数：6,795タイトル 貸出冊数：17,860冊 ■スマート登録の受付を開始 令和3年8月からスマート貸出を開始 登録件数：499件 スマート登録継続 	<ul style="list-style-type: none"> ■ひらかた電子図書館サービス タイトル数：10,054タイトル 貸出冊数：31,823冊 ■スマート登録 登録件数：1,115件 スマート貸出継続
(3) 課題解決支援の推進	市民生活や仕事、地域活動などで出た課題にいつでも対応できるよう、eレファレンスサービスの開始やパスファインダーの作成・配布などセルフレファレンス機能を強化するため、資料やデータベースの整理等を行います。 また、多くの市民にとって身近な公共施設という特性を生かし、市民の関心や暮らしに役立つテーマ（子育て、健康、ビジネス支援等）に関する資料・情報の提供や講座の開催だけではなく、関係機関が行う主催事業への協力、各種団体、行政機関への支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年4月からeレファレンスサービスを開始 専用フォームからの受付件数：12件 ●パスファインダー改訂 改訂タイトル数：4タイトル ●「身近にがんを考える」展（中央図書館） 参加延人数：74人 ●大人の学校（講演会等）（中央図書館） 「図書館活用講座入門編」参加：9人 「図書館活用講座バリアフリー読書編」1・2 参加：8人 ●「ネコの正しい飼い方」（保健所保健衛生課と共催） 参加：13人 ●「楠葉村と近世社会」参加：37人 ●令和4年度使用教科書展示会の開催（中央図書館） 主催：学校教育室教育研修担当 ●小学3年生デジタル副読本作成のための各種資料調査（学校教育室教育指導担当からの依頼） 	<ul style="list-style-type: none"> ●eレファレンスサービス 専用フォームからの受付件数：7件 ●大人の学校（講演会等）（中央図書館） 「ネコの正しい飼い方」（保健所保健衛生課と共催） 参加：25人 ●「食中毒と感染症予防のポイント」参加：20人。 同講座で「食中毒予防や薬物乱用防止の啓発グッズ」を配布（保健所保健衛生課からの依頼） ●「税を考える週間 - 相続税のあらましなど」 参加：36人 ●「宿場町枚方」参加：36人 ●令和5年度使用教科書展示会の開催（中央図書館） 主催：学校教育室教育研修課
(4) 本や情報を通じた出会いの場、世代間交流の場の創出	本や情報を通じた出会いや、様々な世代が交流できる機会を創出するために、①「中央図書館ボランティアとの連携・協力、」②「ビブリオバトルや読書会をはじめとした市民の生涯学習の機会や発表の場を提供します。」	<ul style="list-style-type: none"> ①中央図書館ボランティアはおはなし会やディスプレイを行い、図書館は資料提供等を行った。 ②中学生のビブリオバトル コロナの為中止 	<ul style="list-style-type: none"> ①中央図書館ボランティアはおはなし会やディスプレイを行い、図書館は資料提供等を行った。 ②中学生のビブリオバトル 参加延人数：6人
(5) 図書館利用促進の取り組みの推進	図書館の利用促進のため、①SNSやホームページによる情報発信の充実、②「サードプレイス（第3の居場所）」としての場の特徴を生かし、市民の学びや読書などにつなげるなど、さらに居心地の良い空間としての充実を図っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ①市公式SNS（Facebook・Twitter・LINE）による情報発信 9件 図書館公式SNS（Twitter）による情報発信 733件 	<ul style="list-style-type: none"> ①市公式SNS（Facebook・Twitter・LINE）による情報発信 35件（中央図書館） 図書館公式SNS（Twitter・Instagram）による情報発信 200件（中央図書館） ②自学自習コーナーの利用 4,088件

【運営方針②】子どもの読書活動の推進に取り組む図書館

施策の方向性		進捗状況	
		令和3年度	令和4年度
(1) 家庭における乳幼児期からの子どもの読書活動推進	乳幼児期からの読書は、子どもの感性や読解力、語彙力を伸ばします。そこで、これからお母さん、お父さんになる「プレママ」「プレパパ」を対象に、子どもへの絵本の与え方や読み聞かせ講座を開催します。また、保護者を対象とした子どもの読書に関する情報提供、学齢期・ヤングアダルト期へと成長する子どもの発達段階に応じた「おはなし会」等の企画事業、「ブックリスト」の作成・配布により、家庭での日常生活における子どもの読書習慣の定着につなげていきます。	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年3月策定の第4次枚方市子ども読書活動推進計画で「家庭における子ども読書活動の推進」を基本方針の1つとし、プレママ・プレパパ対象の講座の開催を検討した。 「おすすめの子どもの本」「中学生・高校生のみなさんへ おすすめの本」をそれぞれ年1回発行。乳幼児へのおすすめ本リスト「あかちゃんといっしょに はじめてのえほん」も継続的に配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児の保護者対象講座「ねえこのほんよんでー乳幼児期の読み聞かせで育む、子どもの未来ー」を実施（教育政策課と共催） 講師：谷原 舞（大阪信愛学院大学） 参加：33人 乳幼児の保護者対象読み聞かせ推奨パンフレット「ねえ、よんで！」を作成した。 乳幼児向け絵本の貸出セットを作成、貸出した。（10月から） 乳幼児へのおすすめ本リスト「あかちゃんといっしょに はじめてのえほん」も継続的に配布した。 「おすすめの子どもの本」「中学生・高校生のみなさんへ おすすめの本」をそれぞれ年1回発行。
(2) 児童生徒の読書習慣の定着に向けた学校図書館へのさらなる支援	小・中学校においては、児童生徒の読書習慣の定着に向け、学校司書の育成や計画的な小学校への学校司書配置など市立図書館の学校図書館へのさらなる支援に取り組みます。また、市立図書館においても、学校教育と連携しながら、児童生徒1人1台のタブレット環境を活かした情報活用能力の向上など子どもの読書活動の推進に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 全19市立中学校に加え、12校の市立小学校に配置した2校兼務の学校司書の併せて25人と連携しながら、学校図書館機能の向上及び充実を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 全19市立中学校に加え、市立小学校20校に配置した学校司書25人（うち、小中学校2校兼務8人、小学校2校兼務6人）と連携しながら、学校図書館機能の向上及び充実を図った。 6月より学校から割り振られたタブレットアカウントによる児童生徒の電子図書館の利用を可能とした。
(3) 子どもの読書活動および学習活動の発表の場の提供	「子ども向け図書館活用講座」や「子ども司書講座」を実施するなど、子どもたちが読書や図書館に関心を深められるきっかけづくりを行います。また、学校や学校図書館と連携した催し（調べ学習コンクール、ビブリオバトル等）を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども司書連続講座 参加：11人 ここをつたえよう！ひらかた朗読大会 参加延人数：91人 調べ学習コンクール 参加116人 115作品 ビブリオバトル 中止 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども司書連続講座 参加：10人 ここをつたえよう！ひらかた朗読大会 参加延人数：33人 中学生の調べ学習コンクール 参加：254人 245作品 中学生のビブリオバトル 参加延人数：6人
(4) 子どもの読書活動推進ボランティアの育成・支援	子どもの成長や年代に応じた読書活動推進ボランティア養成講座を実施します。また、ボランティア団体に対して団体貸出や交流会を実施するなど、地域でのボランティアの活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の読み聞かせボランティア養成講座 2回 参加：44人 講師 二井治美（草津市立図書館） ボランティア交流会／スキルアップ研修 1回 参加：23人 講師 二井治美（草津市立図書館） 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児向け絵本の読み聞かせボランティア養成講座 全5回 講師：山本淳子（大阪YWCA専門学校子どもと子どもの本の講座講師） 参加：39人 ボランティアスキルアップ研修会／交流会 1回 講師：加藤啓子（絵本あれこれ研究家） 参加：43人

【運営方針③】多様な利用者が利用できる図書館

施策の方向性		進捗状況	
		令和3年度	令和4年度
(1) 全ての人が利用しやすいサービスの充実	読書バリアフリー法に基づき、障害の有無にかかわらず文字拡大や読み上げ対応ができる電子書籍の導入やマルチメディアDAISY（デージー）の利用促進などICTを活用したサービスに取り組むとともに、障害に応じたサービス、アクセシブルな形態の資料の提供・利用環境の整備を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 音声デージー（2693タイトル） 点字図書（78タイトル）の貸出 対面読書（113回）の実施 コロナ禍における非接触型サービスとして図書館と利用者の自宅をオンラインで繋ぐ遠隔対面読書を試行的に開始 来館が困難方への郵送による宅配サービス（196件） 手話でたのしむおはなし会（11回） 手話ブックトーク（2回）、 学習障害講演会（1回） バリアフリー映画上映会（3回） その他に、主に知的障害者や聴覚障害者にLLブック、日本語字幕、音声解説付きAV資料（DVD）、まんが等の資料等も提供している。マルチメディアDAISYは主に読み書きに困難のある人に提供した。 令和3年7月に新たに開始した電子書籍サービスについては、リフロー型と呼ばれる形式の図書の一部で合成音声による読み上げや文字の拡大等が可能で、HPでアクセシブルな図書として特集を組むなどして利用の促進に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 録音図書2,803タイトル（音声デージー2374、テープ85、雑誌344） 点字図書（86タイトル）の貸出 対面読書（111回）の実施 来館が困難な方への郵送による宅配サービス（153件） 手話でたのしむおはなし会（11回） 手話ブックトーク（3回） バリアフリー映画上映会（3回） 点字図書やLLブック等多様な図書を知ってもらうことを目的に、中央図書館3か所に「りんごの棚」展示スペースを常設した。 その他に、主に知的障害者や聴覚障害者にLLブック、日本語字幕、音声解説付きAV資料（DVD）、まんが等の資料等も提供している。マルチメディアDAISYは主に読み書きに困難のある人に提供した。 令和3年7月に開始した電子書籍サービスについては、リフロー型と呼ばれる形式の図書の一部で合成音声による読み上げや文字の拡大等が可能で、HPでアクセシブルな図書として特集を組むなどして利用の促進に努めた。
(2) 高齢者サービスの拡充	人生100年時代と言われる長寿社会において、高齢者の読書活動は読書習慣の維持・向上にとどまらず健康寿命の延伸としても期待されるものです。①「健康寿命等に関する特集」や②「イベントの実施」とともに、③「高齢者向けの読書ボランティアの養成」にも取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ①がんや健康茶、健康本等の特集、また、長寿・介護保険課啓発事業関連特集等に取組んだ。 ②・「身近にがんを考える」展（中央図書館） 参加延人数：74人 ・大人の学校（講演会等）（中央図書館） 「図書館活用講座入門編」参加：9人（再掲） 「図書館活用講座バリアフリー読書編」1・2 参加：8人（再掲） ③加齢により読書が困難になった高齢者も利用可能な録音図書制作や対面読書サービスの担い手である音訳協力者の養成のための講習会を4回実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ①食の健康や長寿・介護保険課啓発事業に関連する図書の特集等を実施。 ②・大人の学校（講演会等）（中央図書館） 「食中毒と感染症予防のポイント」 参加：20人（再掲） ③加齢により読書が困難になった高齢者も利用可能な録音図書制作や対面読書サービスの担い手である音訳協力者の養成のための講習会を6回実施。
(3) 多文化・多言語サービスの拡充	IFLA/UNESCO多文化図書館宣言（注4）に基づき、すべての市民が情報や知識に公平にアクセスできるよう、①「多言語のおはなし会の実施」や②「外国語資料の充実」など「多文化・多言語サービス」の提供について関係機関などと連携し進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ①多言語で楽しむおはなし会 参加82人 ②英語多読用図書を市内中学校にリレー展示し、英語多読の周知を図った。 ・外国語資料の購入 一般：50冊 児童：142冊 ・ベトナム語、韓国語、中国語本を購入して外国語資料の充実に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ①多言語で楽しむおはなし会 参加：26人 ②外国語資料の購入 一般：63冊 児童：19冊 ・韓国語、中国語、台湾語の本を購入して外国語資料の充実に努めた。

【運営方針④】効果的・効率的な運営による魅力的な図書館

施策の方向性		進捗状況	
		令和3年度	令和4年度
(1) 効果的・効率的な運営による魅力的な図書館の構築	<p>①分室については、民間活力のさらなる活用など、管理運営方法を含め将来的な地域の図書館機能としてのあり方を検討します。地域や施設等、本を必要とする人へのアウトリーチサービスの充実や普及に取り組みます。</p> <p>さらに、②市駅周辺の図書館機能については、駅近のメリットを生かし民間施設や他の公共施設とつながりのある環境整備を図ることで、より一層の充実に取り組みます。</p>	<p>①分室への民間活力のさらなる活用について、事業者へのサウンディングを行った。</p> <p>②（仮称）市駅前図書館開設に向け関係課と連携して準備を行った。</p>	<p>①分室への民間活力のさらなる活用における諸課題について検討を行った。</p> <p>②（仮称）市駅前図書館開設に向け関係課と連携して準備を行った。</p>
(2) 中央図書館の役割	<p>枚方市全域の図書館サービスの拠点として、資料・情報の収集に努め、それらを提供するなど、各種図書館サービスを行い、分館・分室をバックアップします。</p> <p>図書館施策に関する企画及び統計、調査研究、市立図書館における選書、児童や障害者等各サービスの連絡調整、分館・分室の管理運営など市立図書館の統括を行います。</p>	<p>中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規受入冊数：42,548冊（全館） ・図書館年報発行 ・選書会議：一般書51回 児童書51回 ・分館長会議：12回 ・分室会議：12回 ・貸出冊数（中央）一般 562,804冊 児童 201,790冊 	<p>中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規受入冊数（全館）：57,453冊（内購入43,508冊） ・図書館年報発行 ・選書会議：一般書51回 児童書51回 ・分館長会議：12回 ・分室会議：12回 ・貸出冊数（中央）一般 555,238 児童 183,862冊
(3) 分館・分室の役割	<p>地域における図書館サービスの拠点として、図書の貸出や障害者サービス、児童サービス、レファレンス等基本的な図書館サービス全般を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●貸出冊数 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館 一般：1,762,554冊 児童：824,067冊 ・7分室 一般：324,506冊 児童：122,631冊 ●対面読書 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：32回 ・7分室：0回 ●子ども読書活動推進事業行事 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：123件 ・7分室：36件 ●成人向け行事 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：40件 ・7分室：8件 ●レファレンス件数 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：41,863件 ・7分室：22,796件 	<ul style="list-style-type: none"> ●貸出冊数 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館 一般：2,614,267冊 児童：807,801冊 ・7分室 一般：457,438冊 児童：119,313冊 ●対面読書 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：34回 ・7分室：0回 ●子ども読書活動推進事業行事 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：149件 ・7分室：35件 ●成人向け行事 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：59件 ・7分室：8件 ●レファレンス件数 <ul style="list-style-type: none"> ・7分館：41,341件 ・7分室：21,670件
(4) 職員の人材育成	<p>公平で長期的な視点を持って図書館蔵書を構築・提供し、市民ニーズを把握して新たなサービスを企画・立案・実行し続ける人材を確保し、本市において蓄積した図書館サービスの専門的な知識・技術の継承と向上を図ることで、市立図書館や学校図書館で適切に業務遂行が行えるよう計画的な職員育成を行います。</p>	<p>図書館基本研修とともに、絵本の選び方、国立国会図書館の使い方、学校図書館利用教育及び教職員への支援について、図書館ならではの折り紙を学ぶ、障害者サービス研修など、各職員の専門的な知識・技術の向上に向けた研修を行った。</p>	<p>図書館基本研修とともに、絵本の選び方、児童書の紹介文の書き方、バリアフリー読書支援サービス研修、多言語読書活動推進フォーラムへの参加、レファレンス研修など、各職員の専門的な知識・技術の向上に向けた研修を行った。</p>
(5) 財源確保の取り組みの推進	<p>ふるさと寄附金「子どもに本を届ける事業」のPR活動、図書館壁面及び雑誌カバーへの広告添付や図書館内施設へのネーミングライツパートナーによる広告収入などにより、財源確保の取り組みを推進します。あわせて、図書館運営にかかる経費についても見直し、改善を図っていきます。</p>	<p>中央図書館に自動販売機増設の検討、公募を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館に自動販売機1台を増設の契約締結 ・氷室分室への自動販売機増設の検討、公募を行った。 ・中央図書館軽読書コーナーのネーミングライツパートナー契約締結 ・市公式LINEを活用してネーミングライツパートナー募集のPRを行った。

(重点的評価指標の推移)

評価指標	(参考) 令和2年度	令和3年度	令和4年度
図書館来館者数(人)	1,278,739	1,785,874	1,835,822
貸出冊数(個人) (電子書籍を含む)	2,659,430	3,841,278	4,816,786
貸出冊数(団体)	47,836	53,600	59,453
図書館ウェブサイトへのアクセス数	1,227,758	1,468,970	7,512,392
新規登録者数	7,607	9,644	9,243